



本市4人目となる地域おこし協力隊 地域おこし協力隊・委嘱状交付

11月5日、京都府出身の國重咲季さんに地域おこし協力隊の委嘱状が交付されました。フリーマガジン『のんびり』でにかほ市を知り、東京で行われたイベントに参加した際、同誌編集長の藤本さんに協力隊の事を聞き応募このたび本市3人目となる協力隊員となりました。今後は、旧上郷小学校の利活用を中心とした地域活性化を推進していきます。



▲国際教養大卒の國重さん。もちろん英語も堪能です

まち全体が美術館プロジェクト 池田修三木版画展 まちびと美術館「ふたあり」

11月2日から10日にかけて、市内各所で池田修三木版画展まちびと美術館が開催されました。数ある修三さんの木版画、今回のテーマは母子や姉弟など二人の構図の作品を展示した「ふたあり」。メイン会場の象潟公会堂では作品展示のほか、カフェ・ジローさんのコーヒーや仁賀保高校茶華道部による呈茶席など、ゆったりとした時間が流れていました。



▲「ふたあり」だから二人一緒にね♪

天皇皇后両陛下のお気持ちと共に エゾアワビの稚貝、記念放流

10月21日、象潟漁港でエゾアワビの稚貝放流が行われました。この稚貝には、9月7、8日に秋田市で開催された「全国豊かな海づくり大会」に出席された天皇皇后両陛下から手渡されたものも含まれ、防波堤近くの岩場で、およそ3,000個を放流しました。天皇陛下も登られた鳥海山、その伏流水の恵みを受けておよそ5年で10cmほどまで成長します。



▲青い海と鳥海山の山頂を望みながら

地域を支えた先輩を敬愛する日 令和元年度 にかほ市金婚式・敬老式

9月30日から10月29日にかけて、各地域5回にわけて金婚式・敬老式が行われました。金婚式には7組の夫婦が出席し、半世紀もの月日を共に歩んできたパートナーと一緒に祝い状の贈呈を受けたほか、75歳以上が対象の敬老式には計867人が参加し、地域の園児や婦人会らがこれまで地域を支えてきた先輩方に感謝の気持ちを込め、演芸を披露しました。



▲婦人会が踊りを披露し会場を盛り上げました

自分たちで育てた餅米で 院内小学校・5年部PTCR餅つき

11月8日、院内小学校の5年部PTCRで餅つきが行われました。学校近くの学習田で児童たちが自ら育て刈り取りした餅米8升を、学校支援活動に仁賀保地区コーディネーター・柴田文雄さんの指導を受けながら、お父さんお母さんと一緒にぺったんぺったん。出来上がったお餅は、きなこ餅やお雑煮にしておいしくいただきました。



▲大きくふりかぶって、ぺったんこ！

来年4月からの事業民営化に向けて にかほ市都市ガス事業譲渡譲受認可

10月28日、東北経済産業局において、本市都市ガス事業の譲渡譲受の認可証が授与されました。11月8日には、譲渡先のかほガス(株)植松社長と親会社の東海ガス(株)植松社長が市長を訪問し、新たにかほ市の都市ガス事業などについて会談しました。今後は、令和2年4月1日の譲渡に向けて本格的な事業引き継ぎが始まります。



▲左から市川市長、植松社長、松下社長

アニメソングで盛り上げよう♪ にかほっとアニメコンテンツフェア

10月26日、にかほっとでアニメコンテンツフェアが開催されました。アニメグッズの出店ブースのほか、ライブでは県内で活躍するアニソンバンド・Utility（ユーティリティ）と、ケースケ&マサのケースケがコラボ。新世紀エヴァンゲリオンテーマソング「残酷な天使のテーゼ」や「魂のルフラン」など、全15曲を熱唱し会場を沸かせました。



▲ヴォーカルのSHOKOさんとケースケ

30回目となる訪問団を派遣 アメリカ・オクラホマ州ショウニー市訪問

10月22日から29日の日程で、姉妹都市訪問団として中学生14人、引率3人がアメリカ・オクラホマ州ショウニー市を訪問しました。1991年3月から休むことなく積み重ねられた30回目の訪問では、ショウニーの施設見学や文化体験、ホームステイで生活習慣等を経験。団員はこれまでに培われた歴史と強い絆をあらためて感じとっていました。



▲ショウニー市役所を表敬訪問